

～「ふるさと伊那谷学」を軸としたキャリア教育の実践より～

伊那市立伊那中学校

1 はじめに

本校では、平成28年度より、地域に愛着を持ち、地域を支える人間の育成をめざす「ふるさと伊那谷学」という、地域のことを地域の人と地域のやり方で学ぶ学習を推進しています。キャリア教育においても、地域との関わりを大切に、生徒がさまざまな経験を通したり、多くの大人の価値観や生き様に触れたりしながら、一人ひとりのキャリア発達を促すものとなるように取り組んでいます。

2 自分たちの地域を知る活動の紹介

(1) 道草の日 (全校生徒の取り組み)

「いいなあ、と思うものを探す」というテーマと「人に迷惑をかけるようなこと、危険なことなどはしない」「中学生として逸脱した行為はしない」「友達の家によって時間をつぶすことは禁止」の3つのルールを与え、生徒が自由に道草を食いながら、ゆっくりと下校することで、地域の知らなかったことを発見することを目的に行いました。

【生徒の感想より】

○今日は道草の日がありました。友達と森の中にある秘密基地に行き、遊びました。場所は……教えません！教えたら秘密とは言えなくなるので言えません。でも、秘密基地に虫がたくさんいて困りました。自分の家は道草をした方向とは反対で5km位歩いたので、とても疲れたけど、今まで知らなかった事や道を知れて、伊那のことを知れたのでいい道草でした。

(2) ふるさと写真・川柳展 (1年生 2年1学級での取り組み)

道草の日を通して伊那市のよさを改めて感じた1年生の生徒達が、市内の自分のお気に入りの風景を写真に撮り、その思いを川柳で表現し、平成30年3月12日～26日の2週間展覧会を行いました。展覧会の会場は、地元商店街の空き店舗を活用しました。店舗内の清掃を、伊那谷学で地域貢献活動に取り組んでいる2年生の1学級が担当しました。期間中には、600人を超す来場者がありました。



ふり返る
恋する山と
夕日かな



毎日の
元気のよみの
この風景

【来場者の感想から】

*中学生の自然を観る眼、思いを作品が伝えていて同感する場面がいっぱいでした。

(60代男性)

*どんな思いで写真を撮ったのかなあといろいろ想像させてもらいながら、見させてもらいました。自分たちの住む伊那市、ふるさとを学ぶいい学習ですね。いろいろな人とつながりながら、これからも自分、自分たちのふるさとを大切にしていってください。

(40代女性)

【生徒の感想より】

○伊那の良さを多くの方々に写真と川柳を通して、提案できよかった。

○写真や川柳を見てくれた方に、元気をもらったと言ってもらえてよかった。

(3) 上伊那めぐり (1年生の取り組み)

1年生では、上伊那について知るため、自分たちで見学するコースを決めました。最初に上伊那広域連合の方から観光、自然、人など、上伊那の魅力を説明していただき、それをもとに、パンフレットで調べたり、家族から聞いたりして、行きたいところや体験してみたいことを挙げました。生徒達から挙げられたものを上伊那広域連合の方と職員で検討し、右のようにコースを決定しました。生徒達は①～⑦から希望するコースを選び、各コースで体験や、人との関わりから、上伊那の魅力を感じることができました。後日各コースで学んだことを発表しあい、上伊那の良さを共有しました。

- ① **伊那谷の産業を知る**
〈電車移動〉→IHI→南信工科大→大芝公園(昼食)→大明化学
- ② **伊那谷の食品産業を知る**
内堀醸造→養命酒(昼食)→北川製菓→かんでんパパガーデン
- ③ **伊那谷でスポーツを楽しむ**
アウトドアショップK(スラックライン、ボルダリング)→
駒ヶ根ファームズ(昼食)→光前寺→かんでんパパガーデン
- ④ **信州伊那谷ガレットを知る・味わう**
そば畑→ガレットづくり(昼食)→温泉(みはらしの湯)→信大農学部
- ⑤ **伊那谷の防災や地形歴史を知ろう**
消防署→美和ダム(昼食)→ジオパーク
- ⑥ **中川村を知り尽くそう**
はちみつ工房→ハチ博物館→陣馬形山(昼食)→かんでんパパガーデン
- ⑦ **身近な伊那市**
春日公園→井澤家→創造館→カフェ(昼食)→通り町

【学習のまとめより】

- 上伊那の企業の功績を知ることができた生徒
 - ・富士急ハイランドのドドンパのコンプレッサを作る工場があって驚いた。
 - ・日本で2番目に酢が作られている会社があって驚いた。
- 上伊那の自然について知ることができた生徒
 - ・日本に3つしかないアルプスのうち2つのアルプスに囲まれて、そばづくりに最適な環境で、「信州そば発祥の地」と言われている。
 - ・ジオパークは他の場所では見ることのできない地形や石がたくさんあった。
- 人との関わりから学んだ生徒
 - ・「伊那谷から世界一のガレットを目指す」という言葉が印象的に残った。
 - ・通り町のどこの店を訪ねてもみんないい人で明るく迎えてくれた。この町を良くしようという願いが強くみんな明るく過ごしていた。
 - ・今それができる農家は、その農家だけだそうです。中川村の伝統的なはちみつを絶やさず
に次の世代へつなげていくことが大切だと感じた。

「ふるさと」の存在は、心の支えになります。これらの3つの活動を通して、「ふるさと」への誇りや愛着が深まることにつながっていくと思います。

3 地域の人との関わりから活動の紹介

(1) 起業家の「マインド」を学ぼう (2, 3年生の取り組み)

地域の起業家のみなさんに20名ほどに集まっていただき、その方々の生き方や考え方に触れ、「今の自分」「これからの自分」見つめる機会にすることを目的に行いました。まず、起業家の方々に、一人ひとり自分の考え、経営方針をキーワードで提示し、自己紹介し、それについて生徒がインタビューを行ないました。起業家のみなさんの個性が発揮され、生徒が、その人に興味を持ちはじめます。全員の紹介が終わったら起業家の方が、一人ずつブースをつくり、生徒は興味があるブースへ移動。それぞれのブースでは、初めに起業家の方が、自分の考え、経営方針などを話あい、その後、生徒の質問を受けながら、ディスカッションを行いました。25分が経ったところで終了し、別のブースへ移動しました。



【生徒の感想より】

- 「学生時代にいじめられたりしてとても大変だったけれど、自分を大切に、幸せを感じるようにしたら、明るい自分になれた」と言うお話を聞いて、これからは自分の周りにあるいろいろなものに感謝したいと思いました。
- 古本屋のお姉さんは、自分のやってみたいことを、他人に伝えてみて、乗り越えられない壁ができたなら、それはまだタイミングじゃない、という話をしてくれました。自分に素直に生きてやりたいことをやる、大切なことだと思いました。

4 職業体験学習連続5日間 (2年生の取り組み)

1年次に2日間、2年次に3日間実施していた職業体験学習を、平成29年度より、2年次に連続5日間行なうようにしました。

緊張の1日目、仕事を覚える2日目、慣れる3日目、考える4日目、感動の5日目……。人とふれあう時間の長さが生徒一人一人の心に変容を与えます。ある体験受入先の方がこんな感想を述べていました。「3日やれば仕事の楽しさがわかる。5日やれば本当の仕事の大切さや厳しさがわかるよ」と……。(中学校職場体験ガイド 平成17年11月 文部科学省より抜粋)

【カフェで職業体験学習を実施した生徒の振り返り】

○初めての経験がものすごく多くて、はじめの2日間は戸惑いながら仕事をしていました。3日目くらいからだんだん分かるようになってきて、最終日には、自分からやることがないか考えたり、細かなところまで意識して仕事をしたりできるようになりました。今の私にとって、働くとは、「相手を笑顔にすること」だと思います。お客さんに「ありがとう」と言ってもらえた時が、とても嬉しく、仕事のやりがいを感じました。これから私は、人を笑顔にできる人になっていきたいと思いました。

【病院で職業体験学習を実施した生徒の振り返り】

○職業体験学習でも、病院へ行くことに決まりました。でも担当場所は介護の仕事につくことになりました。明るいおじいちゃんやおばあちゃんなどこの仕事をやってみようと気持ち切りかわりました。1日目何をやっていいか分からず困っていると職場の方が教えてくださったおかげで2日目からは少し恥ずかしかったけど自分から行動でき「もうやってくれたの？ありがとう」と言ってもらえるようになりました。お互いに感謝できる職場っていいと思います。4日目ふとんカバーをつける際、介護師さんと一緒にやるとコツがわかるようになりました。また、5日間お年寄りのみなさんと関わる中で、普段の生活では味わえないような事も学びました。歳の差もすごいです、知識もいっぱいでもっとこの仕事をしたいと感じました。

<職業体験学習のアンケート 職場からのご意見>

- 職員一同、今の仕事に改めてやりがいを実感させられました！
- 1週間だったので、いろいろな部署を体験する事ができ、よいと思いました。
- 初めての体験で5日間はやや無理がある。特に飲食店では3日間がベストだと思う。本人も3日目から疲れが出て声が小さくなってきました。

課題もありましたが、連続5日間だからこそ感じられたことも多くありました。今後も企業側と連携し、職業体験学習の充実につなげていきたいです。

5 おわりに

「地域で子どもを育てよう」という熱い思いをもって行動する地域の方々との関わり、私自身も楽しく学びの多い時間を過ごしています。地域の方のさまざまな価値観や生き様に触れることが、生徒一人ひとりのキャリア形成につながっていることを実感しています。